

労働時間管理そのものの難しさ



労働事件において労働時間が争点となることが今でも多くあります。労働時間が、雇用契約における基本的な概念であるにもかかわらずトラブルが絶えないのは、労働時間の考え方や解釈に誤解があったり（「長い間そのやり方でやってきたが問題が起きていない」、「この業界はそれが当たり前」）、副業・兼業をはじめとした働き方の多様化やコロナ禍におけるテレワークの普及に伴い労働時間管理そのものが難しくなってきたことも要因に挙げられます。

そこで改めて労働時間についてその管理の重要性と実務上の対応について、現在労働新聞に好評連載中の岸田弁護士が解説します。

2022.3.24 木

時間 14:00～16:00

参加費 **無料**

開催形式 **オンライン・ライブセミナー**

視聴方法 「Zoom」の「ウェビナー」を使用して配信いたします。ご使用の端末に「Zoom」アプリをダウンロードの上、ご視聴ください。

※当日のセミナーは録画をします。労働新聞または安全スタッフの読者様は、後日電子版にてセミナーの録画動画をご視聴いただけます。



講師 **岸田 鑑彦** (弁護士 杜若経営法律事務所)

訴訟、労働審判、労働委員会等あらゆる労働事件の使用者側の代理を務めるとともに、労働組合対応として数多くの団体交渉に立ち会う。企業人事担当者向け、社会保険労務士向けの研修、セミナー講師を多数務めるほか、「ビジネスガイド」（日本法令）、「先見労務管理」（労働調査会）、労働新聞社など数多くの労働関連紙誌に寄稿。

高まるリスクに対処！ 新時代の 労働時間管理

無料
オンライン
セミナー



申込み
方法

労働新聞Webサイト 労働新聞社 検索 → セミナー → その他労働関係セミナーから
該当セミナーをお選びいただくか、右のQRコードにアクセスしてお申込みください ▶



問合せ

株式会社労働新聞社 東京支社（担当：倉持）
✉ kuramochi@rodo.co.jp

〒173-0022 東京都板橋区仲町 29-9
TEL▶03-3956-7171 FAX▶03-3956-7173